

将来の進路に向かって

進路説明会

11月5日(土)
11(金)~18(金)

校長室だより
手
う
え
笑
理
考
想
り
11月号

中西利彦
発行者

2年生 職場体験

17(木)~18(金)



将来の進路に向かって ご協力ありがとうございました。

将来の進路を考へるにあたり、2年間、57か所の地域の事業所の協力のもと、2年生は職場体験をさせていただきました。すべての仕事を体験することは不可能ですが、「働く」とはどのようなことを生徒に教えて、自分の進路を見つめさせて、将来、自分の人生をどのように過ごしていくのか、職業について学習したり、社会のマナーや厳しさなどを体験する。地域社会の一員であることの自覚を培つといつ目的で行ったもので。ご協力いただきました企業・事業所の方々に厚く感謝申しあげます。

普段学校で指導されている「あさりや服装・返事・聞く態度・ことば使い、からには体調管理や心のありようなど」が社会ではじねば大切などが、直接触れてみる機会を得られました。

このよだな体験を通じて、自分



ご協力ありがとうございました。

ボランティア清掃 (1年生)

今年から、生徒の多くが使つたりある地域の公園などをボランティア清掃するようになりました。クラブを基準に清掃場所を割り当て、17日(木)の午後、清掃活動を行いました。季節柄、落ち葉が大量に出ていました。



2年生は
12月7日(水)
午後予定



17(木)

をよく見つめ、これからは、自分にはどのような限ら面がある、どのような苦手な面があるのかを見つめながら、中学校での生活を有意義に過ごし、社会に出た時、自分の才能が十分發揮できるよう、今、基礎固めをしてください。

進路選択をして、後悔のない進路選択をしてください。

お世話になった事業所一覧表

(順不同)

大和家具
関西スーパー南堀江店
食品館桜川店
ライフ西大橋店
ライフなんば店
ダイキなんば店
東急ハンズ(心斎橋店)
イオン大阪ドームシティ店
ジュンク堂書店
大野記念病院
日新会ケアビレッジ九条
日新会病院
西区在宅ディサービスセンター
すみれ動物病院
大阪動物医療センター
Dogs Come Home
DOGGIE HOUSE BAMVISH
特別養護老人ホームなにわ
日生病院
多根総合病院
メリーガーデン保育園
西保育所
西六保育園
YMCAあわざ保育園
浪速さくら保育園
ソフィア南堀江保育園
西区子育てプラザ
川口聖マリア幼稚園
福音幼稚園
鈴の音保育園
日吉幼稚園
堀江幼稚園
梅本保育園
中央図書館
西消防署
西区役所
西税務署
ドーム前千代崎駅
西長堀駅
千日前線桜川駅
住吉団子本舗
ル・ピノー⁺
村嶋(和菓子)
杵屋京セラドーム大阪店
マクドナルド南堀江関西スーパー店
サイゼリアなんばOCAT店
ロイヤルホスト桜川店
かごの屋大阪ドームシティ店
ブライダルコスチューム石川
NHK大阪放送局
産経新聞社
ホテルモントレグラスミア大阪
スイスホテル南海大阪
郵便事業(株)大阪西郵便局
(株)りそな銀行桜川支店
(株)三菱東京UFJ銀行九条支店
大阪信用金庫西支店

道徳公開授業

府中学道徳教育研究

11月1日

(火、全クラスで、道徳の公開授業を行いました。)

年生は5限、

いました。2

1、3年は6限に行いました。放課後、授業の研究協議を行いました。どのクラスもよく発言があり、頑張っている様子が、参観に来られた先生方に伝わっていました。

「がんばる先生支援」公開授業(思考ツール、ICT機器)

11月22日(火)、「がんばる先生支援」事業の一環として本年度ICT機器の活用や生徒の考える力の育成を支援するために思考ツールを取り入れた授業づくりに取り組みました。当日、1年1組で、黒田先生が、理科の授業、1年3組で、清水先生が英語の授業、2年3組で、清水先生が道徳の授業、2年1組で、大嶋先生が取組の経緯について、そして関西大学の小島先生によるICT、思考ツールについての講演をしていただきました。



道徳
⇒
研究協議



理科
⇒
英語



税の作文、標語 表彰式

11月17日(木)に、3年生の「税の作文」と「税の標語」の表彰式が行われました。本校からはたくさん作品が出され、優秀な結果でした。その中で、大阪

僕たちを支える税金 (大阪府中央府税事務所長賞)

あなたは「税金っていったい何?」「税金は何のためにあるの?」と身近な人、例えば、家族や友だちに聞かれたことはあるだろうか。僕はあります。弟にスーパーで買い物をした時に百円の物を買う際、「ハ円って消費税として取られているけど、どういう風に国に税金が行ってどこに使われているの?」と聞かれたことがあります。僕はその時、「税金は一度スーパーが回収した後に国に送られて、公共施設に使われるらしいけど正直消費税として払っている分だけ返ってきているとは思えないから、消費税は取られて返ってこないもの」とマイナスに考え答えました。しかし僕はこの税についての作文を書くにあたって税について考え、調べることでこの税についてマイナスに見ていたのをプラスに返すことができました。税についてどんどん調べを進めることで、普段なにげなく行っている行動や見ていく光景が変わってきたのです。いくつか例を挙げると、つい先日税のことを調べると勉強するために図書館に行ったのですが、そこではたくさんの人々が快適な環境で本を読んだり勉強したりしていました。普段なにげなく目についていたこの光景ですか税のことを勉強していたのでこのたくさんの人々が快適な空間でしかも無料で様々な作業をしている光景を見ているとこの光景があるのは税のおかげだなと思いました。また、僕はいつもごみ出しをしているのですがゴミ収集車が来てゴミを回収してくれているのも税のおかげだなと思いました。さらに、昔ガラスを踏んで大変痛い思いをした時も税金がなければ救急車は無く、税金に命を救われたのだと思います。税について考え、調べることでこのなにかに日常は税に支えられていることを知り、僕たちが払った分の税は必ず僕たちに返ってきているということ、いや払った分の何倍にもなって返ってきていることがわかり、税金は出していくもので返ってこなくて、税金は僕たちの負担になっているというマイナスの考えから、税金は僕たちに何倍にもなって返ってきて、さらに僕たちが払った税金が周りの人の役に立っていて税金は私たちを支えているというプラスの考えに変わりました。僕はこのプラスの考えを持ち、日本国憲法に定められている国民の三大義務である「納税の義務」をしっかりと意識しながら税金をきっちり納めることで、家族、地元の人々、日本人たちの幸せに少しでもなればいいなと思います。なので、「税金なんて自分には関係ない」や「税金なんてどうせ何の役にも立っていない」や「税金なんて自分は払いたくない」というような自分勝手で利己的なマイナスの考えはやめて社会の役に立ち責任感を持っている納税者になりたいと思います。

○中国語弁論大会出場

日本と中国の違い (△改行を示しています)

みなさんこんにちは。今日は中国と日本の違いについてお話したいと思います。まず学校での違いについて話します。

第一に、教室でのことですが、中国と日本の違いははっきりと表れているのは、クラスの「4大エース」がいないということです。それは答案早出し王、問題早書き王、早口王、単語記王です。寝食を忘れて努力をするけれど、しかし依然として効果が甚だ少ない学生たちについて述べたのですが、日本にこのような学生がないことは、大きな恵みです。△ 当然のことながら、日本の教室には口に機関銃を装着したような人(毎分99のことばを早口でしゃべり続ける人)はいません。でも、中国にいた頃の私は、その内の一人だったのです。△ このような人たちは物知りで、何でも知っていて何でもでき、先生が問題を出せば迅速に鈴の音がチリンと響くより早く、0.01秒後に自分から進んで手を挙げます。

あえて言えば、当時の鉄道遊撃隊の隊員もこのような迅速な反応はできなかっただろう。さらに「先生、私にさせてください」という切なる叫びを発しながら、みんなのために真剣に取り組みます。その人がいなくなったら、クラスのことが何もまりません。△ 比較して言えば、日本の教室の雰囲気は明らかにリラックスできる場面が多いです。当然少しあはれが少し時もありますが、全体的に、先生と学生の役割ははっきりしているので、絶えずびくびくして我慢する必要はありません。この明るさは悪くないと思います。△ これ以外に、中国と日本はテストに関することで大きな違いがあります。最も特徴があるのは、日本ではテストの前に生徒にテストの要点と範囲のプリントを渡してくれて、先生は言ったことは必ず守り、どんなテストでも本当に力になってくれて満点を取らせてくれます。△ 一方中国では、どんなテストをするかを言ってくれても、どんな結果になるかは明らかです。結局、大いに隔たりがあるいくつかの話をしてくれるだけです。学習したところは全て重要で、説明した所は全て出る可能性があります。同時に期待に背かず、この上もなく難しい新バターンの問題がでる可能性もあります。△ あれやこれやとたくさんことを話してきましたが、今度は生活面の話をしましょう。話さなければならぬのは、いたる所で私をつかまえてあいさつをしてくれるということです。日本に来てから、あいさつをされるという濃密な空気に包まれています。△ 私が覚えているのは、マンションの廊下で一人のおじいさんに初めてあいさつをされて、奇妙な感じがしたという経験です。とっさにどうしていいかわからず、固まってしまう、その時の形容しかたい心理を率直に言うと、複雑な気持ちでした。△ しかし、何といつても、いかわからず、動作で意識を補うしかありませんでした。それはヒマワリが太陽の動きを追うような軌跡で頭を回し、おじいさんの後ろ姿が消えるまで照れ笑いをしていました。中国ではこのようなことは全くありませんでした。△ 話を戻すと、両国の教育には大きく異なるところがあります。例えばこの前、担任の先生が一人の男子と戯れているようでした。担任の先生はこの会場のどこかに座っていますから、その話を伝えないでくださいね。もし伝えた人がいたら、この弁論大会が終わってから、裏の木に来てください(笑)。△ 新しい国、新しい生活、みんなもう子どもじゃないので、これからは一緒に頑張りましょう。しかし、皆さんは私の発表をたくさん聞いてくれたけれど、私はみなさんの助けを何もしていません。急いで原稿の暗記をしてください。△ みなさん、ありがとうございました。

府中央府税事務所長賞をいたいた古畑君の作文を左に掲載しました。

【税の作文】

大阪府中央府税事務所長賞
古畑嵩樹「僕たちを支える税金」
大阪市弁天町市税事務所長賞
尾高怜乃「税とは」
近畿税理士会西支部長賞
佐古光優「税から生まれる未来」
【税の標語】中学生の部
○優秀賞
「税金で よりよい暮らしと町づくり」

堺江中学校 3年 清水愛歌さん

中国語弁論大会が11月5日(土)OBF高校で行われました。本校から、3年生の田中さんと2年生のチョウさんが出場し、チョウさんが最優秀賞を獲得しました。